【一太郎2013 玄編】

■一太郎で親連番を設定して連番を入れるマル秘テク

連番は自動的に続きの番号を入力してくれる便利な機能です。しかし、ある項目の下に、 さらにいくつか項目があるというような階層構造になっている場合、上位の項目が変わる ごとに手動で番号を振り直すのは面倒だし、ミスも起こりかねません。このような場合は、 親となる連番を指定することで自動的に番号が振り直されるようになります。



↓

-0-----

C <

2. [書式]を設定します。[親連番]で、親となる連番を指定し、[OK] をクリックします。

(ア)

挿入

振り直して挿入

*

Ξ

<

÷

1 ≑

書式(S)	◊1		ОК
	数字種類(N) ▼ 別の連番の値(C)	キャンセル
親連番(P)	第1章	v	ヘルプ(H)
文字スタイル(K)	標準	~	
- 山表示桁数を 桁数(E)	指定する(W) 2 🔽 詰め文字(T) 🛛 🔍		

 \downarrow

3. 連番を挿入したい位置にカーソルを置き、[挿入] をクリックすると連番が挿入され ます。親連番として指定した連番の後ろに挿入すると、自動的に番号が1から振り直され ます。

